＜令和6年度　湖東厚生病院　看護部教育計画＞

レベルⅠ
基本的な看護手順に従い必要に応じ助言を得て看護を実践する

大分類	中分類	項目	No.	研修方法	内容	担当	日時
看護の核となる実践能力	ニーズをとらえる力	フィジカルアセスメント	1	42	看護師向け身体診察　初級編	教育	4/3
			2	44	アセスメント 心理・精神面／スピリチュアル【概論】入門～初級		1/14～31
			3	4	ニーズ把握のための コミュニケーション①		9/2～20
			4	38	バイタルサインの評価①～④		4/3
			5	192	看護実践に生かす「看護職の倫理綱領ラダー」第1回～第2回		10/1～18
	ケアする力	看護記録	6	49	看護記録～基礎編～	システム	4/4
		褥瘡ケア	7	講義実技	褥瘡リスクマネジメント（予防・ポジショニング）	褥瘡CT	7/18
		摂食ケア	8	41	摂食嚥下ケアのための基礎と実際	摂食CT	9/24
		看護技術その他	9	96	心肺蘇生法（一次救命処置）	教育	6/3～21
			10	51	やさしい心電図の読み方　基礎編		11/14
			11	30	安全安楽な採血を目指して 静脈血採血		4/8
			12	31	安全な静脈注射の実施を目指して		
		せん妄	13	45	せん妄予防からケアの実際①②	認知症CN	8/1～10
		認知症	14	75	認知症とは何か：病態と治療について		8/7～19
	協働する力	コミュニケーション 地域連携 入退院支援 訪問看護 多職種連	15	101	病院看護師が行う入退院支援	退院支援NS	12/1～20
	意思決定を支える力	ACP 緩和ケア 看護倫理	16	61	患者に寄り添うグリーフケア	教育	5/1～17
自己教育・研究能力	自己教育力・内省力	社会人基礎力	17	11	社会人基礎力とは 新人看護師に必要な社会人基礎力	教育	7/1～19
		院外研修	18	院外集合	リフレッシュ研修	教育	1回目7/26 2回目 11/17
	研究能力	ケースレポート 看護研究	19	集合	ポートフォリオ	教育	研修5/15 発表2/20
組織的役割遂行能力	管理能力	看護必要度	20	162	看護にいかす看護必要度	システム記録	8/20～21
		看護管理	21	講義	看護部組織概要	看護部長	4/2
		医療安全	22	講義	医療安全の基本	GRM	4/9
			23	院外集合	新人看護師のための医療安全対策～危険予知トレーニングでリスク感性を磨こう～	看護協会（出張）	10/4
		感染管理	24	講義	感染予防 スタンダードプリコーション	ICN	4/5
	チームワーク力・教え育む力・創造し改善する力	チームワーク	25	講義	固定チームナーシングについて	主任会	6/20
	対人関係能力	コミュニケーション・接遇	26	1	医療者に求められる基礎的マナーと 危機的状況における接遇とは	教育	6/1～21
			27	院外集合	心の緊張をほぐそう！～自分と相手の気持ちを大事にするアサーティブコミュニケーション	看護協会（出張）	7/23

レベルⅡ
標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践する

大分類	中分類	項目	No.	研修方法	内容	担当	日時
看護の核となる実践能力	ニーズをとらえる力	フィジカルアセスメント	1	43	看護師向け身体診察　中級編	教育	5/1～16
			2	44	アセスメント 心理・精神面／スピリチュアル 初級～中堅		10/1～18
			3	4	ニーズ把握のための コミュニケーション②		9/1～20
			4	29	迅速なフィジカルアセスメントで行う急変予測と対応 ①～④		8/1～16
			5	192	看護実践に生かす「看護職の倫理綱領ラダー」第3回		10/1～18
	ケアする力	看護記録	6	50	看護記録　中級編	システム	5/15～31
		褥瘡ケア	7	講義実技	褥瘡リスクマネジメント（予防・介入・評価）	褥瘡CT	6/27
		摂食ケア	8	講義実技	摂食・嚥下ポジショニングその他	摂食CT	10/23
		看護技術その他	9	45	心肺蘇生法（二次救命処置）	教育	7/1～19
			10	52	心電図の読み方 レベルアップ編	教育	11/1～14
			11	実技体験	心電図留学	生理検査技師	12月
			12	実技体験	院内留学　5日間	希望部署指導者	7月
		せん妄	13	45	せん妄予防からケアの実際③④	認知症CN	6/20～30
		認知症	14	76	認知症患者に対するアセスメント コミュニケーションを学ぶ		8/10～31
	協働する力	コミュニケーション 地域連携 入退院支援 訪問看護 多職種連	15	講義参加	多職種カンファレンス 退院調整について	退院支援NS	11/20
	意思決定を支える力	ACP 緩和ケア 看護倫理	16	60	アドバンス・ケア・プランニング～人生の最終段階における医療の決定プロセスに関するガイドラインを踏まえて～	教育	12/16～1/10
自己教育・研究能力	自己教育力・内省力	社会人基礎力	17	12	先輩看護師として 身につけたい社会人基礎力	教育	4/15～30
		院外研修	18	自由参加	院外研修または学会参加	自己任意	自己任意
			19	必修	農村医学会参加	所属部署	7/13
	研究能力	ケースレポート 看護研究	20	集合	プリセプター研修	本所研修（出張）	11/6
			21	集合	ケースレポート発表	教育	2/20
組織的役割遂行能力	管理能力	看護必要度	22	課題	看護必要度 院内評価者研修	システム記録	8/19～31
		医療安全	23	169	他職種で取り組む 転倒転落予防（１～２）	GRM	6/1～14
		感染管理	24	184	知って得する感染対策	ICN	9/1～17
	チームワーク力・教え育む力・創造し改善する力	チームワーク	25	講義参加	メンバーシップについて	主任会	8/15～31
	対人関係能力	コミュニケーション・接遇	26	3	現場の事例で学ぶ対人対応力向上の為のコミュニケーション術（1～2）	教育	9/18～10/15

レベルⅢ
ケアの受け手に合う個別的な看護を実践する

大分類	中分類	項目	No.	研修方法	内容	担当	日時
看護の核となる実践能力	ニーズをとらえる力	フィジカルアセスメント	1	44	アセスメント 心理・精神面／スピリチュアル 中堅～熟練	教育	7/1～19
			2	4	ニーズ把握のための コミュニケーション③		9/1～20
			3	192	看護実践に生かす「看護職の倫理綱領ラダー」第4回	教育	10/1～18
	ケアする力	看護記録	4	OJT	自院の記録監査	システム	5～12月
		褥瘡ケア	5	47	最新のエビデンスに基づいた 褥瘡管理方法	褥瘡CT	9/19
		摂食ケア	6	講義実技	摂食・嚥下応用編	摂食CT	8/28
		看護技術その他	7	講義	糖尿病関連情報	糖尿病CT	10/21
			8	46	疼痛管理の基本	教育	10/7～25
		せん妄・認知症	9	集合（必須）	認知症患者への対応について DST研修への参加	DST CT	5月・3月
	協働する力	コミュニケーション 地域連携 入退院支援 訪問看護 多職種連	10	86	多職種連携～より良いチーム医療を目指して　①～③	退院支援NS	11/1～20
			11	講義実習	訪問看護実習	訪問看護ステーション	1～2月
	意思決定を支える力	ACP 緩和ケア 看護倫理	12	193	日常のケアで考える倫理	教育	11/16～30
自己教育・研究能力	自己教育力・内省力	社会人基礎力	13	108	プリセプターサポート 成人学習理論に基づく学びの支援	教育	6/1～21
		院外研修	14	自由参加（必須）	院外研修または学会参加 ※年間で参加した院外研修のうち、1研修につき、レポート記載しラダー申請時に提出する（共通書式）	研修参加は自己任意 教育	4～2月 提出2月（必須）
	研究能力	ケースレポート 看護研究	15	提出	看護研究の院内発表 原稿提出 ※前に発表した研究発表原稿提出でも良い	教育	2/20
組織的役割遂行能力	管理能力	看護管理	16	講義	管理研修（管理代行について）	看護部	8/5
		医療安全	17	169	他職種で取り組む 転倒転落予防（3～4）	GRM	7/1～19
			18	提出	部署内でKYT分析を企画し実施 結果をGRM・教育委員へ提出する		5～2月
		感染管理	19	182	免疫の基本から院内感染対策を理解しよう	ICN	11/1～18
	チームワーク力・教え育む力・創造し改善する力	チームワーク	20	158	看護提供方式 固定チームナーシングの基本	教育	9/1～20
			21	121	リーダーとしての心構えと役割・スキル	主任会	12/1～12/15
	対人関係能力	コミュニケーション・接遇	22	3	現場の事例で学ぶ対人対応力向上の為のコミュニケーション術（3～4）	教育	5/16～6/16

レベルⅣ
幅広い視野で予測的に判断し看護を実践する

大分類	中分類	項目	No.	研修方法	内容	担当	日時
看護の核となる実践能力	ニーズをとらえる力	フィジカルアセスメント		体験	院内講師　1回以上の経験		
			1	44	アセスメント 心理・精神面／スピリチュアル 熟練～エキスパート	教育	6/1～20
			2	4	ニーズ把握のための コミュニケーション④		9/1～20
			3	62	生命の危機にある患者・家族との コミュニケーション① 動画視聴		9/17～30
			4	192	看護実践に生かす「看護職の倫理綱領ラダー」第5回		10/1～18
	ケアする力	褥瘡ケア・摂食ケア	5	参加	自院の委員会またはケアチームでの役割を担う	所属長と相談	4～3月
		せん妄・認知症	6	78	認知症患者の回復を促進する援助技術 ～日常生活動作に焦点をあてて～	DST CT	12/1～23
	協働する力	コミュニケーション 地域連携 入退院支援 訪問看護 多職種連	7	88	地域包括ケア時代の看ー看連携	退院支援看護師	7/1～22
	意思決定を支える力	ACP 緩和ケア 看護倫理	8	提出（必須）	自部署で自分が担当したカンファレンス事例2事例の提出 ・患者カンファ ・退院支援カンファ ・デスカンファ （共通書式）	教育	ラダー申請時に提出
自己教育・研究能力	自己教育力・内省力	社会人基礎力	9	125	チームビルディング	看護部	5/7～26
		院外研修	10	自由参加（必須）	院外研修または学会参加 ※年間で参加した院外研修のうち、1研修につき、レポート記載しラダー申請時に提出する（共通書式）	研修参加は自己任意 教育	4～2月 提出2月（必須）
	研究能力	ケースレポート 看護研究	11	提出	看護研究の院外発表 原稿提出 ※前に発表した研究発表原稿の提出でも良い	教育	／
組織的役割遂行能力	管理能力	看護管理	12	21	組織の一員としての役割発揮	看護部	1/7～24
		医療安全	13	166	―医療チームに目を向けるー 臨床現場に心理的安全性があるとき！ないとき！	GRM	11/1～30
		感染管理	14	178 179	アウトブレイクを防ごう	ICN	8/1～31
	チームワーク力・教え育む力・創造し改善する力	チームワーク	15	118	モチベーションの基本と行動	教育	6/17～30
	対人関係能力	コミュニケーション・接遇	16	62	生命の危機にある患者・家族との コミュニケーション①		9/17～30
			17	117	コミュニケーション理論と実践		7/16～30
			18	136	クリニカルラダーを活かした人材育成		8/16～31

レベルⅤ
より複雑な状況下においてケアの受け手にとって最適な手段を選択し、QOLを高めるための看護を実践する

大分類	中分類	項目	No.	研修方法	内容	担当	日時
看護の核となる実践能力	ニーズをとらえる力	フィジカルアセスメント		体験	院内または院外講師 2回以上の経験		
			1	62	生命の危機にある患者・家族とのコミュニケーション② 動画に基づく演習またはレポート	教育	9/17～30
	ケアする力	せん妄・認知症	2	79	事例で考える認知症に特有な倫理的課題と意思決定支援	DST CT	5/1～30
	協働する力	コミュニケーション 地域連携 入退院支援 訪問看護 多職種連	3	74	地域包括ケアシステムと 多職種連携	退院支援看護師	7/1～30
自己教育・研究能力	自己教育力・内省力	社会人基礎力	4	128	組織の理念ミッション	教育	8/1～15
			5	120	マネジメントに必要なスキル		8/16～31
		院外研修	6	自由参加	院外研修または学会参加 ※年間で参加した院外研修のうち、印象深かったことを活用した看護実践計画書を提出（共通書式）	研修参加は自己任意 教育	4～2月 提出2月
	研究能力	ケースレポート 看護研究	7	提出	看護研究の院外発表 原稿提出 ※前に発表した研究発表原稿の提出でも良い	教育	／
組織的役割遂行能力	管理能力	看護必要度	8	19	看護師の役割、業務の関連法令		9/1～16
		看護管理	9	20	看護師として社会に貢献する		9/17～30
			10	65	災害時の医療と看護		11/1～17
		医療安全	11	167	医療安全と共同意思決定	GRM	6/1～30
		感染管理	12	180	こんな時どうする確定前から始めるシミュレーション	教育	11/18～30
	チームワーク力・教え育む力・創造し改善する力	チームワーク	13	122	自律心を高める シェアドリーダーシップ		10/16～31
	対人関係能力	コミュニケーション・接遇	14	40	看護実践の為のリフレクショントレーニング		12/1～15

・赤字No.→ラダーごとの研修番号　　　・研修方法：番号→ナーシングスキル動画番号